



71110-XNB -K0S0 STEP WGN FRONT UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行ってください。

【適合車種】 STEP WGN SPADA RP-3・4

【色記号】	無限色	ホンダ色記号	色名
	WO	NH788P	ホワイトオキッド・パール
	SP	NH704M	スーパーブラック・メタリック
	MT	NH797M	モダンスティール・メタリック
	KP	NH812P	プレミアムスパークルブラック・パール
	CO	B553P	コバルトブルー・パール
	SX	PB87P	スパイスパープル・パール
	ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認してください。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日除く）】

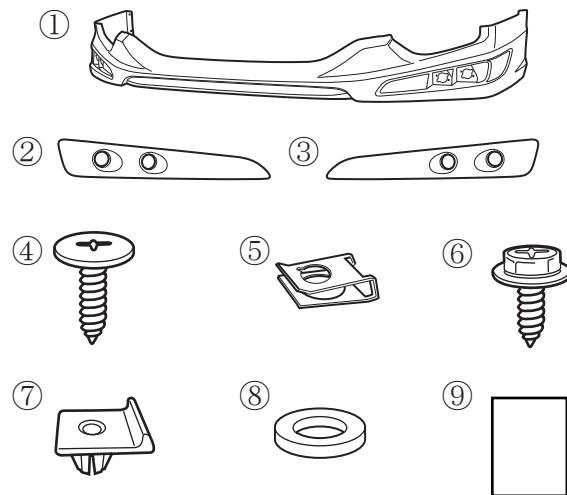
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. フロント アンダー スポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外してください。
そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. フロント アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、フロント アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転してください。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。フロント アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	フロント アンダー スポイラー	1
②	ガーニッシュ LED用 R	1
③	ガーニッシュ LED用 L	1
④	タッピングスクリュー 5×20	4
⑤	スピードナット	4
⑥	タッピングスクリュー 6×16	4
⑦	グロメット	4
⑧	スペーサー	8
⑨	型紙	1



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑩	モール (グレー/ブラック)	各1



【必要工具】

- ・クリップリムーバー ・ドリルφ3、φ6、φ10、φ15 ・プラスドライバー
- ・キリ ・水性ペン ・ハサミ ・エアソー ・イソプロピルアルコール
- ・マスキングテープ ・ウエス

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

- 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
- その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
- 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

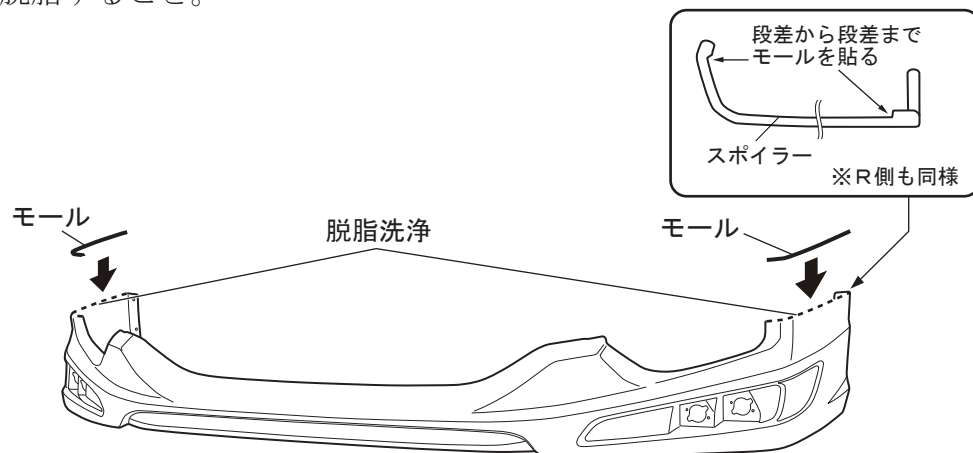
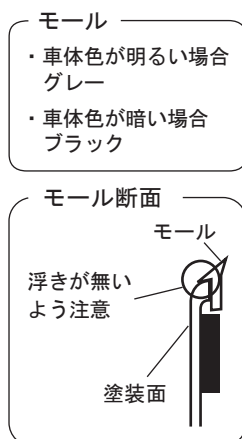
推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

I. 取付準備

《注意》・フロント アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

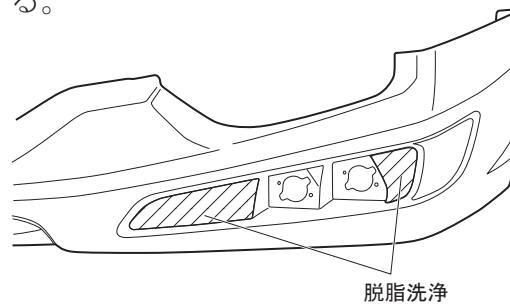
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様に行うこと。

- ①未塗装品の場合は塗装後、モールをフロント アンダー スポイラーに貼り付ける。
その際に貼付け面を脱脂すること。



※エアロ イルミネーション (33400-XNB -K0S0) 同時装着される場合は、先にエアロ イルミネーションの取付・取扱説明書を参照し、取り付けを行って下さい。

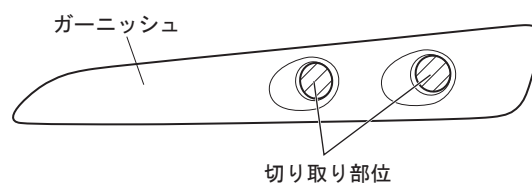
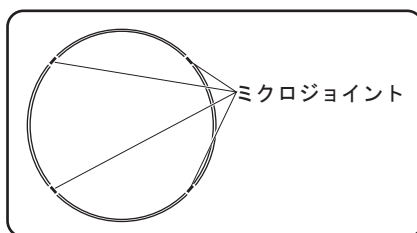
②フロント アンダー スポイラーのガーニッシュ取り付け部（下図斜線部）をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



※R側も同様

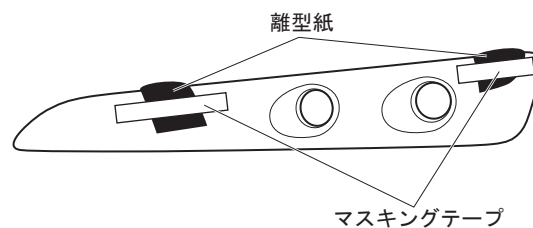
③エアロ イルミネーション (33400-XNB -K0S0) を取り付ける場合は、ガーニッシュのマイクロジョイントをカッター等でカットし、下図斜線部を切り取る。

※意匠面に気を付けてバリを取る



※R側も同様

④ガーニッシュ裏面の両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表に折り返してマスキングテープで固定する。

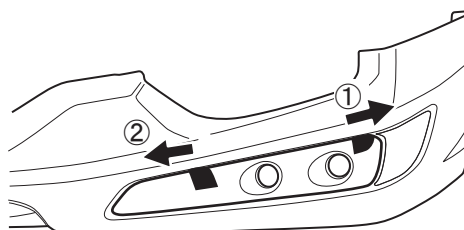


※R側も同様

⑤ガーニッシュを下側に突き当て、左右の隙間が均一になる様に位置調整し、離型紙を順番に矢印の方向に引き抜き、圧着する。

注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。



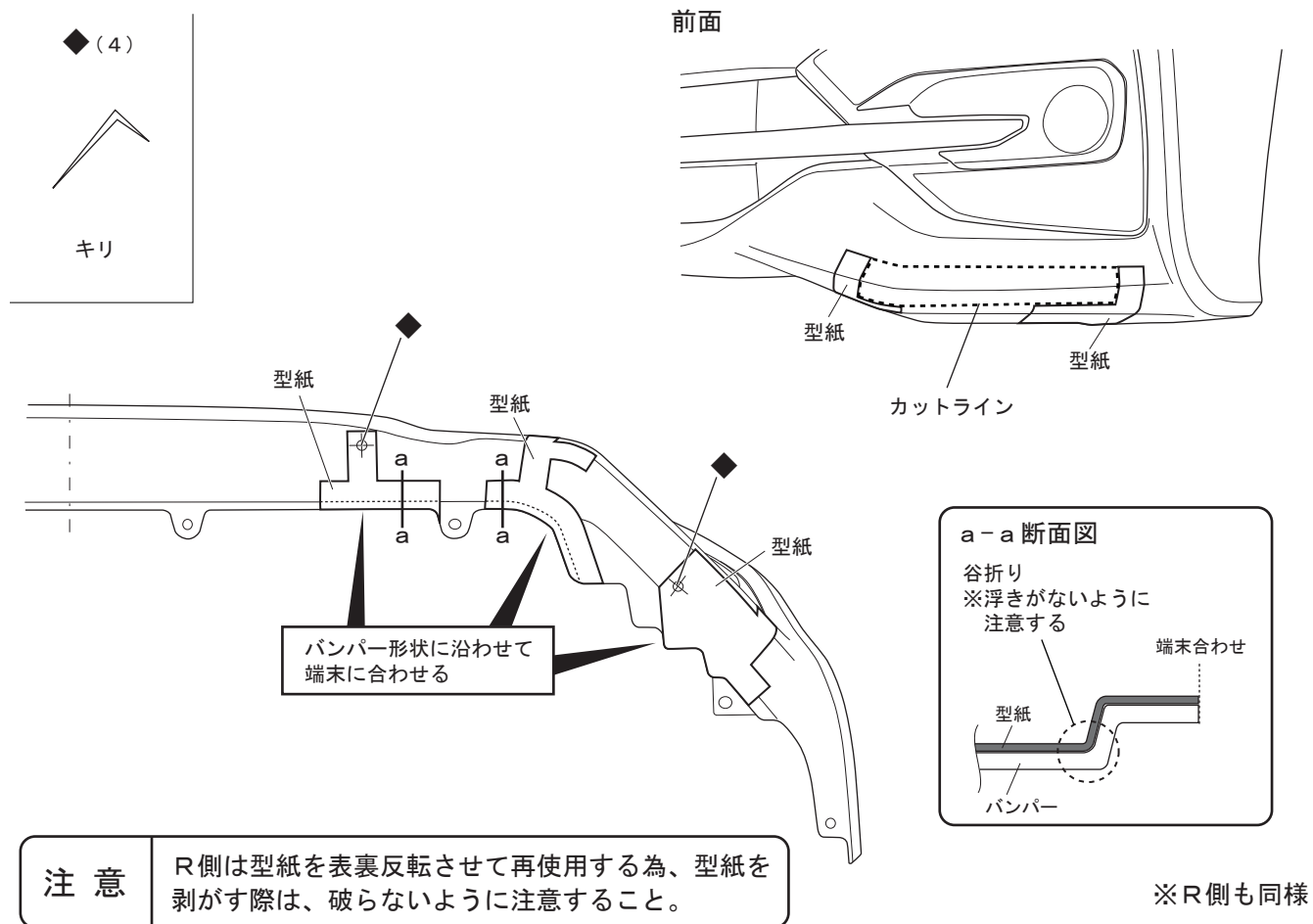
※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、ガーニッシュの浮き剥がれの原因となります。

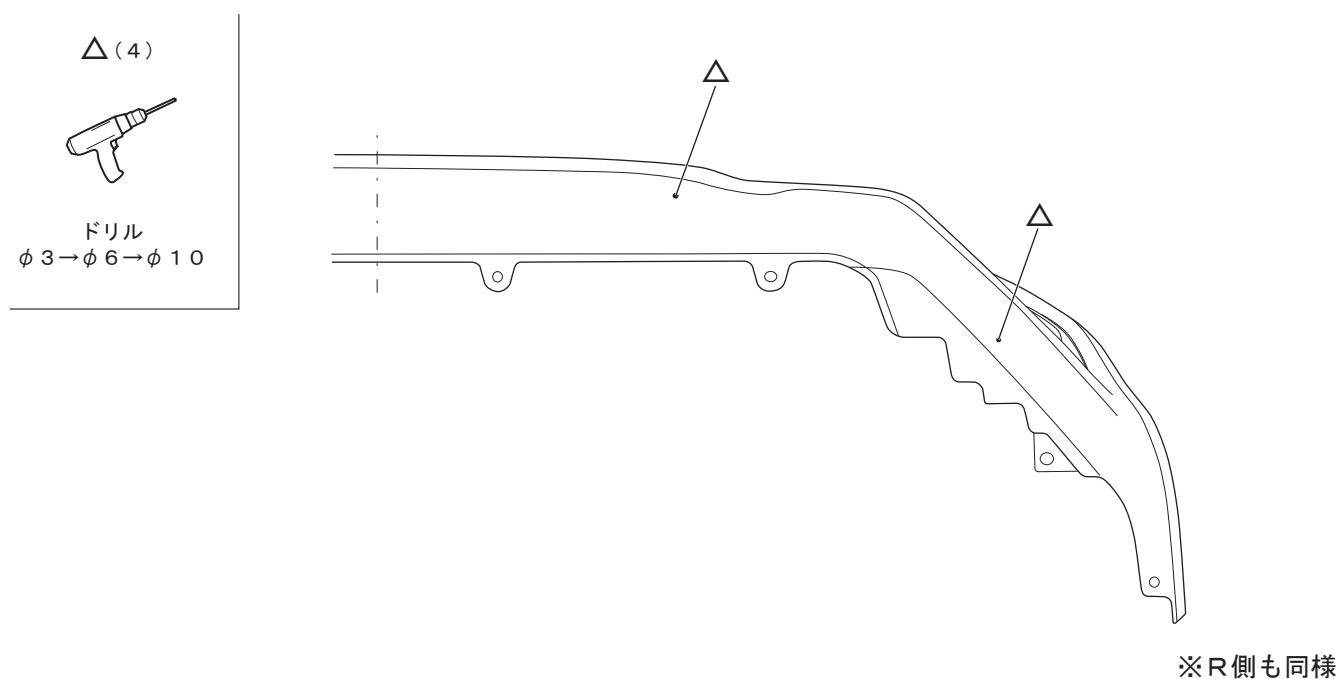
※R側も同様

⑥車両からフロント バンパーを取り外す（サービスマニュアル参照）。その際に取り外したボルト、クリップ類は、フロント バンパー取り付け復元の際に再利用する為、紛失や破損に注意すること。

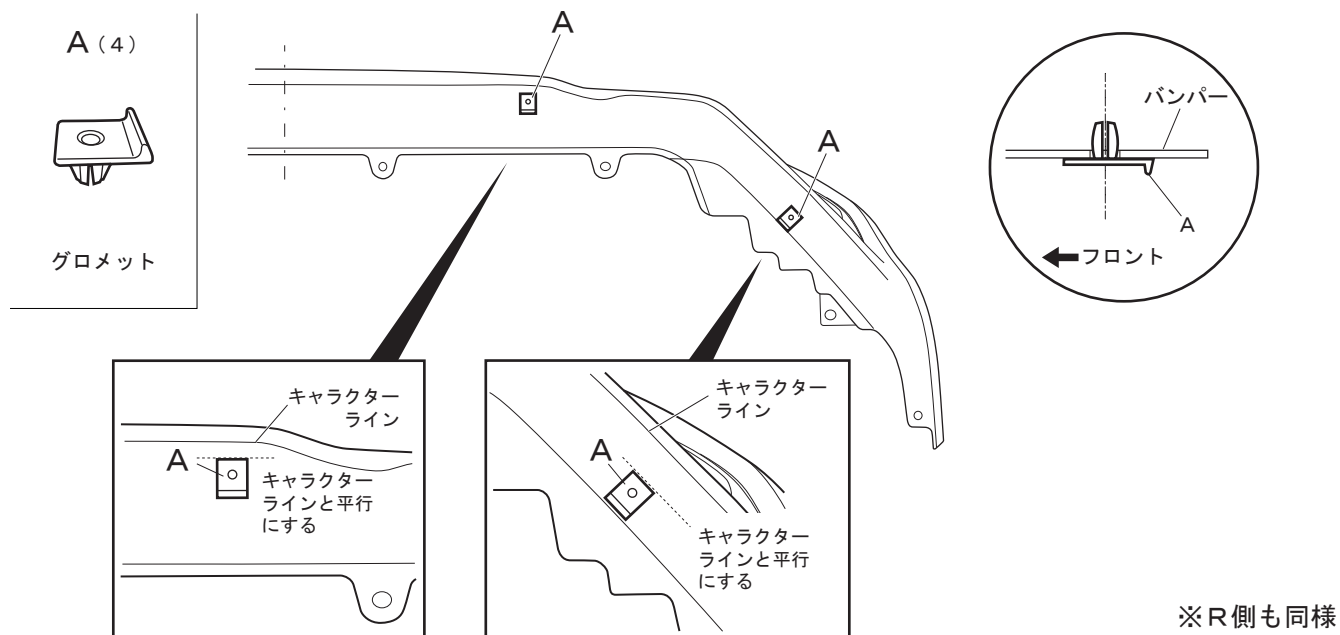
⑦フロント バンパーの下面に型紙をマスキングテープ等で貼り付け、型紙の穴位置にキリでマーキングする。さらに下図のようにフロント バンパー前面に型紙を基準に水性ペンでカットラインをマーキングする。



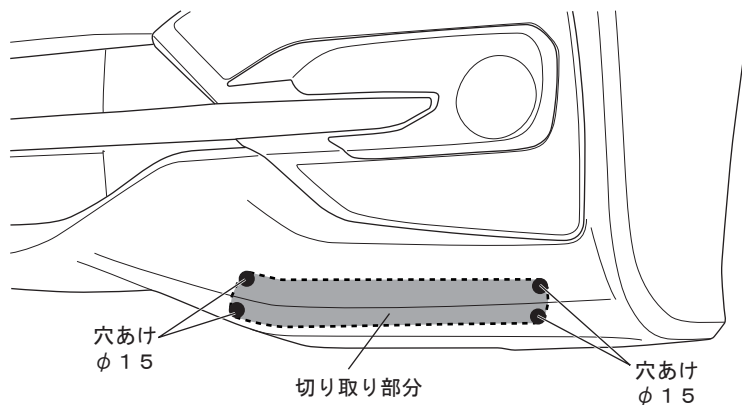
⑧型紙を剥がしてフロント バンパー下面のマーキング位置にφ 10の穴を片側2ヶ所あける。



⑨ ⑧の工程であけた穴にグロメット（A）を片側2ヵ所取り付ける。



⑩フロント バンパー前面のマーキングに合わせてエアソーで切り取り加工する。

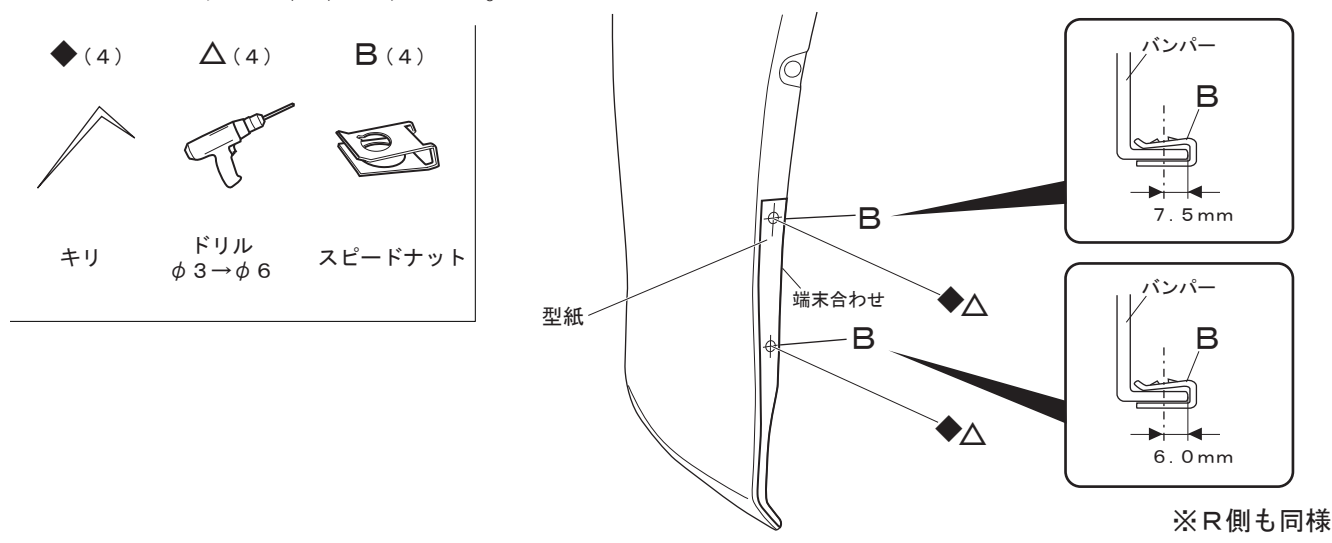


加工方法：マーキングの四隅にφ15（推奨）の穴をあけ、あけた穴を結ぶようにエアソーでカットする。

※R側も同様

⑪フロント バンパーを車両に取り付ける。（サービスマニュアル参照）

⑫フロント バンパーのホイールハウス折返し部に型紙を使ってφ 6 の穴を片側 2 ヶ所あけ、スピードナット (B) を差込む。

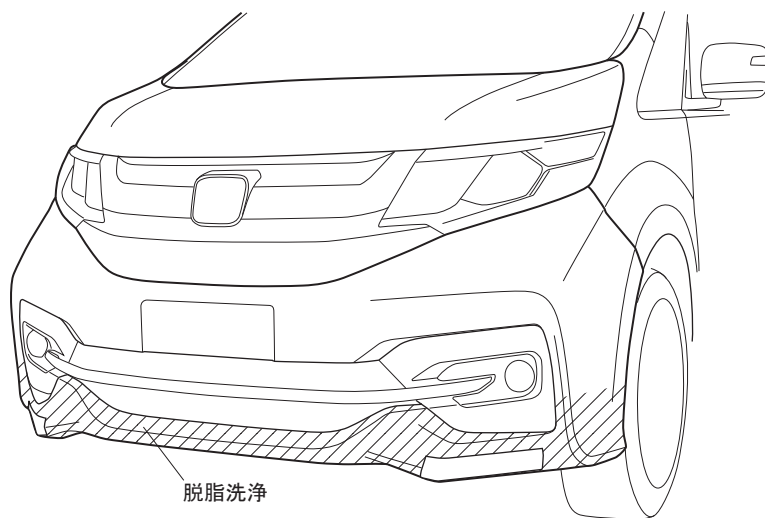


II. フロント アンダー スポイラーの取付

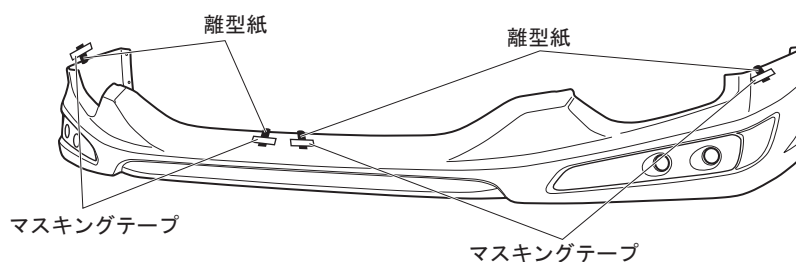
《注意》・フロント アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様に行うこと。
- ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低 1 日以上は水がかからないようにすること

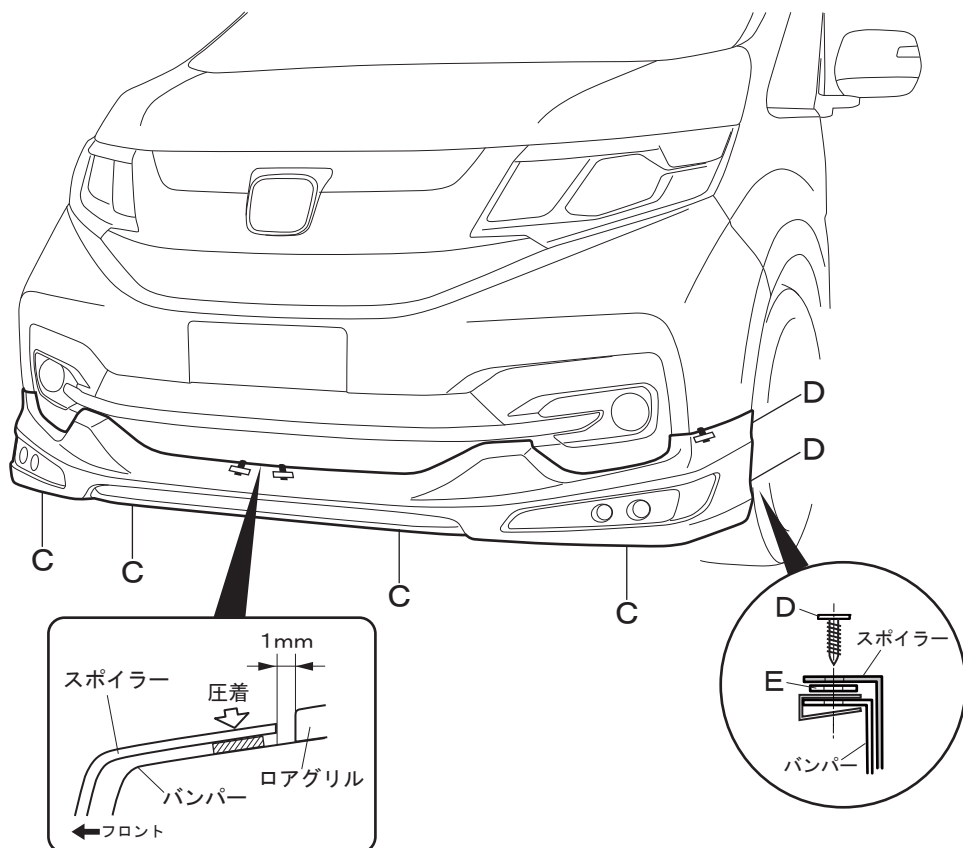
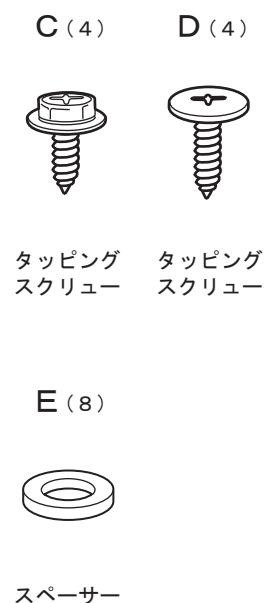
①フロント バンパーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



②フロント アンダー スポイラーの両面テープの離型紙を 30 mm ほど剥がし、表側に折り返してマスキングテープで固定する。



- ③フロント アンダー スポイラーを車両に仮当てして下面をタッピングスクリュー（C）で4ヶ所仮固定し、ホイールハウス折返し部をタッピングスクリュー（D）で片側2ヶ所仮固定する。また、周長調整が必要な際は、スペーサー（E）を使用する。

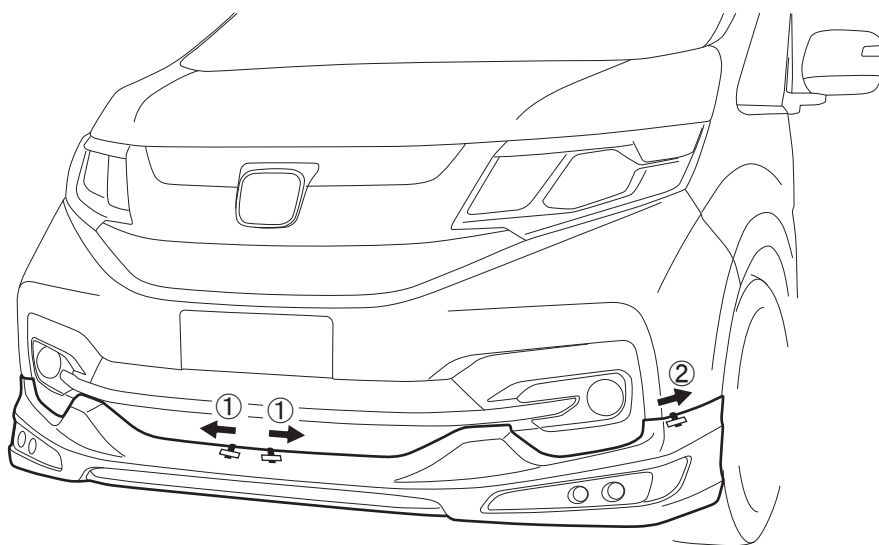


※R側も同様

- ④取り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。

注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

※R側も同様

- ⑤各部のスクリュー類を本締めし、取付状態が完全か確認する。